

■ 第28回人権啓発詩・読書感想文入選作品表彰式が開催されました

お互いの人権を尊重し、差別のない明るい社会を築くためには、一人ひとりが人権問題を自らの課題として取り組んでいくことが大切です。

そのため、毎年、府内の小中学(部)生を対象に「人権啓発詩・読書感想文」を募集し、その優秀作品を表彰することを通じて人権の大切さについての啓発を進めています。

今年度は、937点(詩部門546点、読書感想文部門391点)の応募があり、その中から26点の入選作品が選ばれて表彰されました。

当日は、司会進行に俳優の伊藤えん魔さん、ゲストに元OSK日本歌劇団の貴城優希さんを迎え、入選作品の朗読やこころ温まるステージが表彰式に花を添えました。



- 日 時** 2010年2月21日(日)14:00～16:15
- 会 場** 大阪府立中央図書館ライティホール
- 入 選 作 品** 26点(詩部門 12点、読書感想文部門 14点)
- 主 催** 大阪府・大阪府教育委員会
人権啓発推進大阪協議会(愛ネット大阪)

■ 大阪府草の根人権活動賞受賞者が決定しました

すべての人の人権が尊重される豊かな社会を実現するため、それぞれの地域で多くの方々が、人権に関する活動に取り組んでいます。

大阪府では、人権教育・啓発や人権擁護の分野において、(1)自らの意思で、(2)営利を目的とせず、(3)不特定多数の市民のために、(4)地域に根ざして、活動を行っている方々を表彰し、人権尊重社会に向けての取組みを広げていくよう「大阪府草の根人権活動賞」を設置しています。

この賞には、地域における人権教育・啓発活動や人権擁護の分野で特色ある活動を行ない、今後の活動が期待される方や団体に贈られる「奨励賞」と、これらの分野で長年にわたり地道な活動を続けてこられた方や団体に贈られる「功労賞」があります。

平成21年度大阪府草の根人権活動賞表彰式
ひとつながるまちづくり交流のつどい



2009年度(平成21年度)の受賞者の活動内容

大阪府草の根人権活動奨励賞

金 桂仙(キム ケソン)さん	若年認知症支援の会 愛都(アート)の会
大阪で生まれた在日コリアン2世の音楽家・金桂仙さんは、幼少の頃に差別を感じていましたが、在日こそ日本と朝鮮半島の人々をつなぐことができると感じ、その気持ちを歌に託して、朝鮮半島・日本の歌や人権をテーマとした講演会、市民コンサート、映画祭等に多数出演しているほか、韓国残留日本人妻の慰問公演もされました。	大阪府内を中心に、若年認知症の人の居場所づくりと交流、その家族の方への情報交換の場の提供、社会参加の促進および心豊かな生活の維持の共有を目的として、医療・福祉専門職とボランティアが、本人・家族交流会、専門職による講演会、サポーター養成研修、電話・メール等での相談、会報の発行等の活動をされています。
放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」	「みんなの手話ダンス」大阪手話ダンスグループ
枚方市を中心に、さまざまな難しさを抱える子どもとその保護者がいきいきと暮らせるよう、親子で参加できるイベントを自主企画し、みんなで楽しめる居場所づくりを提案しているほか、元小中学校教員を招いての交流会、障がい児の放課後保障や中学校卒業後の進路を考える会など、当事者自身が積極的に活動に取組まれています。	吹田市・堺市を中心に、障がいのある人と健常者が、リズムをステップで歌詞を手話で表現した手話ダンスをとおして、共に楽しみ、お互いに理解を深め、社会参加できるように、高齢者施設、障がい者作業所、学校園や地域でのイベント等への訪問活動や、聴覚障がい者講師による講演・講習・体験等の活動をされています。

大阪府草の根人権活動功労賞

吉岡 数子さん	自身が戦後に体験した教科書の墨塗りや教科書が果たした戦争遂行の役割を伝えるため、堺市に平和人権子どもセンター・教科書資料館(現教科書総合研究所)を設立し、教科書を中心に平和・人権・子どもに関する資料を総合的に開架展示している他、調査研究、教材づくり、来館講話、出前展示、出前講話などの活動を続けられています。
---------	--

■ 人権学習シリーズ Vol. 6『同じをこえて —差別と平等—』を作成しました

「自分を大切にしたい、大切に扱われたい」誰もが思う気持ちです。

それには、「平等であること」「差別されない」ということが土台になります。人種や民族、性別、社会的出身、障がいの有無などの違いによって、他の人と異なった、不公正な扱いをすることが差別です。人間の尊厳が平等であることを、世界人権宣言はうたいました。人はそれぞれ違いがあっても、尊重されるということでは平等ということです。このことは、憲法にも保障されている私たちの権利なのです。

人権学習シリーズ vol. 6『同じをこえて —差別と平等—』では、普段の生活体験の中にある事柄を取り上げ、それが差別になるのかどうか、差別なく平等にするにはどうしたらよいかを考えていきます。これによって差別のとらえ方を整理し、平等な関係や社会づくりの基準につながることをねらいにしています。差別についての人権学習によって、真の平等を実現しようとする関係づくりや社会づくりにつながることを願っています。

内 容

□論文「差別と平等」をどう学ぶのか?

□学習プログラム

- 平等のスタートライン —運動会で考える能力と平等—
- 運動会の昼食 弁当? 給食? —社会的格差と平等—
- その「ちがいは」何のため? —女性専用車両で考える特別な措置—
- 不安が排除に変わるとき —分けることと差別—
- 差別は「する」もの…? —構造としての差別—

体 裁 A4版 75ページ

※冊子が必要な方は下記にてご連絡ください(ただし、部数に限りがあります)。

連 絡 先

大阪府府民文化部人権室 TEL. 06-6944-6189 FAX. 06-6944-6616

財団法人大阪府人権協会 TEL. 06-6568-2983 FAX. 06-6568-2985



お 知 ら せ

高槻市

人権講座「心の豊かさを求めて」

■日時/6月5日(土)午後1時30分~3時30分 ■内容/講演「ゴスペルソングに救われて」(仮題) ~苦しい時こそ夢と音楽と希望を~ ■講師/市岡裕子さん(故 岡八朗氏長女) ■場所/高槻市生涯学習センター多目的ホール ■定員/300名 ■入場料/無料 ■その他/手話通訳あり

平和展

■日時/8月5日(木)~6日(金)午前9時~午後5時(予定) ■内容/①資料展 ②映画祭(5日のみ) ③音楽祭(6日のみ) ■場所/高槻市生涯学習センター多目的ホール・展示ホール ■定員/②③は300名 ■入場料/無料 ■その他/手話通訳あり

人権啓発作品募集

■募集期間(予定)/9月初旬~10月中旬 ■内容/人権に関する啓発作品を募集(標語、絵、作文) 上記3事業について。

※詳細については高槻市人権まちづくり協会事務局までお問い合わせください。 ■入場料/無料 ■問合せ/高槻市人権まちづくり協会事務局 TEL:072-674-7878 FAX:072-674-7877

ヒューマンライツ・フェスタ2010

■日時/8月14日(土)~15日(日)午後5時~10時(予定) ■内容/ミュージックフェスタ、盆踊り他(予定) ※詳細については高槻市人権まちづくり協会春日分局までお問い合わせください。 ■場所/高槻市春日青少年運動広場 ■入場料/無料 ■問合せ/高槻市人権まちづくり協会春日分局 TEL:072-671-9609 FAX:072-671-9622

吹田市

憲法と市民のつどい

(主催:吹田市人権啓発推進協議会・吹田市・吹田市教育委員会) ■日時/5月29日(土)午後1時30分~午後4時(開場午後1時) ■内容/①講演:[100人の村 あなたもここに生きています] 講師:池田香代子さん(作家・翻訳家) ②人権コンサート:ソシアフリカ(南アフリカマリンバアンサンブル) ■場所/吹田市文化会館「メイシアター」中ホール ■定員/500人 ■入場料/無料 ■その他/手話通訳あり ■問合せ/吹田市人権啓発推進協議会 TEL:06-6384-1539 FAX:06-6368-7345

大東市

人権パネル展

■日時/5月1日(土)~4日(祝) ■内容/「フードバンク」(予定) ■場所/野崎観音会館

憲法週間記念のつどい

■日時/5月7日(金)午後7時開演予定 ■内容/トーク&コンサート ■場所/大東市立総合文化センター大ホール ■定員/1,200名 ■入場料/無料(要入場整理券) ■問合せ/(上記2事業とも)大東市生涯学習部人権啓発室 TEL:072-870-9061 FAX:072-870-0907

河内長野市

愛・いのち・平和展

■日時/7月30日(金)~31日(土)午前10時~午後4時 ■内容/展示会、戦時食体験、映画上映など ■場所/河内長野市立市民交流センター(キックス) ■問合せ/河内長野市人権協会 TEL:0721-53-1111(内線261・263) FAX:0721-53-1955